（2026 年）
〔学生用〕

衣 料 の 使 用 実 態 調 査
ト ピ ッ ク ス 調 査

手 引 書

一般社団法人 日本衣料管理協会

この調査は、衣料管理士養成科目「消費者調査法」（演習）の授業の一環で行うものです。衣料の使用実態を調べることは、調査技術の修得はもとより、社会における衣料管理士の活躍の場においても有効な体験となります。

このような調査は、専門知識がないと正確な回答が得られないという困難な問題を抱えております。皆様の被服に関する知識を十分に活かすことで高度な成果が得られます。

この調査によって得られた継続的なデータは、社会に類似のデータが存在しませんので非常に貴重なものです。社会の各方面で広く活用されています。また、衣料管理士として社会に出てから調査の体験が活かされます。

社会の期待が大きい調査ですので、以下の注意事項を読んで、正確、明瞭に回答くださるようご協力をお願いいたします。

・本調査は回答されなくても不利益を受けることはありません。
・回答内容については統計上の処理をしており、個人が特定されることはありません。
・調査結果は調査報告書、当協会ホームページおよび当協会の会報、学会誌論文等で発表させていただきますが、調査・研究の目的以外には使用しません。

なお、アンケートへのご回答をもって、同意いただいたこととします。

Ⅰ．一般注意事項

１．①フェースシート、②2025 年以前から所持している衣料の枚数、③廃棄方法　および、
④2026 年購入衣料の４つの項目に回答してください。

２．調査の回答対象者
衣料管理士課程の学生（４年制：３年生、短大：１年生）

３．提出時期・提出先
調査を終えましたら、2027 年１月初旬までに担当の先生に提出してください。
回答用紙は、日本衣料管理協会　ホームページからダウンロードすることも可能です。(右記の QR コードから直接ダウンロードコーナーにアクセス可能です)
https://www.jasta1.or.jp/research.html

Ⅱ．記入上の注意事項

〔フェースシート〕

１．回答用紙の所定のワク内に「大学 NO.」を記入してください。
大学 NO.は、この手引書の末尾で確認してください。

２．その他の回答は「質問票」に従って答えてください。

〔2025 年以前から所持している衣料の枚数〕

［2025 年以前から所持している衣料の枚数 ］＋［ 2026 年購入・入手衣料 ］= 所持枚数とします。

〔2026 年購入・入手衣料〕

１．回答は衣料１点につき１行を使い、必ず横１行のすべてのワクをいずれかの番号や数字でうめてください。
※「購入・入手場所」について、選択肢にないもの（例：自家製作、記憶にない等）は「10. その他」を選択してください。

２．品目の同じ衣料を複数持っている場合にも、上と同じという意味の「〃」あるいは「同上」と記入せず、必ず所定の番号を記入してください。

３．「表地の組成」について
（１）組成繊維の繊維名は、家庭用品品質表示法の指定用語に準じますが、この調査ではポリノジックはレーヨン、トリアセテートはアセテート、モダクリルはアクリルに含めます。
（２）番号 12～23 のもの、たとえば「ポリエステル・綿」は、ポリエステルと綿の混紡、交織などを意味します。
（３）組成繊維が３種類以上のものは主要な２つの組み合わせの番号を記入してください。

【記入例】

	品目	表地の組成	取得方法	購入・入手場所	価格（円）	着用状況
例	10	1	1	4	2900	1

大学ナンバー一覧

NO.	大 学 名
01	武庫川女子大学
02	実践女子大学
03	東京家政大学
04	日本女子大学
05	椙山女学園大学
06	大妻女子大学
07	文化学園大学
08	共立女子大学
09	名古屋学芸大学
10	京都女子大学
11	和洋女子大学
12	大阪成蹊短期大学
13	岐阜市立女子短期大学
14	神戸松蔭大学
15	金城学院大学
16	名古屋葵大学
17	東北生活文化大学
18	大阪産業大学
19	岐阜女子大学
20	東京家政学院大学

注：自分の所属する大学NO.を回答用紙のフェースシートの欄に
必ず記入してください。